

学びのドリームプラン

第1学年2組 生活科
 単元名：ぼく・わたしに、まかせてね！
 「じぶんで できるよ」

指導者 谷口 緑

児童の願い

家族の一員として自分の役割を果たしたい。



ゴール

家族の一員として自分で決めた仕事に取り組む。

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	・家庭生活を支えている家の人のことや、自分でできることなどに関心を持ち、家庭生活における自分の役割を積極的に果たし、自分の家庭の様子に合わせて継続的に行おうとしている。	・家庭生活を支えている家の人のことや、自分でできることなどに関心を持ち、家庭生活における自分の役割を積極的に果たし、継続的に行おうとしている。
【思考力】	・家庭生活にどのような仕事があるかを知り、家族の役割分担と関連付けて、自分なりにお手伝いの内容を考えている。	・家庭生活にどのような仕事があるかを知り、自分なりにお手伝いの内容を考えている。
【自己理解】	・家庭生活を支えている家の人のこととともに、自分でできることや自分の役割に気づき、今後に生かそうとしている。	・家庭生活を支えている家の人のこととともに、自分でできることや自分の役割に気付いている。

本単元で付けたい力

- ・家庭生活を支えている家族のことや自分でできることについて考え、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活することができるようにする。

「課題発見・解決学習」の過程(全7時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
課題の設定(2) ○自分の1日の生活を振り返り、学習の見通しを立てる。 ・自分の1日の生活を振り返り、家庭にどのような仕事があるかを知る。 ・ゴールの見通しをもち、学習計画を立てる。	主体性
○家の仕事の多くを家族にやってもらっていることに気づき、自分でできることは自分でやろうという意識をもつ。 ・家庭にある仕事を集め、それぞれの仕事をしている人ごとに色分けをする。 ・自分以外の家族がたくさん仕事をしていることを知る。 [本時]	主体性
○家庭でシューズ洗いにチャレンジし、洗った手順や、洗って思ったことをワークシートに書く。	
情報の収集(2) ○シューズ洗いにチャレンジし、家族にやってもらっている仕事の大変さを知り、家族に対する感謝の気持ちと仕事をする意欲をもつ。 ・シューズ洗いにチャレンジして思ったことや考えたことを共有し合う。	主体性
○「じぶんで できるかな?シート」を用いて、1週間毎日お手伝いに取り組むための方法を知る。 ・「じぶんで できるかな?シート」を使って、自分ができると、できないことを分類し、自分が挑戦できそうな仕事を見つける。	思考力

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>整理・分析（１）</p> <p>○「じぶんで できるかな？シート」をもとに，自分が一週間を通して取り組みたいことや挑戦したいことを考え，「ぼく・わたしに，まかせてね！！」シートに書いて発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が挑戦できそうな仕事の中から１週間続けて取り組むものを決め，共有する。 	思考力
<p>家庭</p> <p>○自分の仕事に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・１週間自分が決めた仕事を続けて取り組む。 	
<p>まとめ・創造・表現（１）</p> <p>○家庭で取り組んだことを発表し合い，頑張ったことや家族から言われたことをまとめ，伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の発表を聞いて，お互いに気付いたことや感想を発表する。 	主体性
<p>振り返り（１）</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返り，継続して取り組んでいく意識をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族の一員として，これから自分が続けて取り組んでいきたいことをカードに書く。 	自己理解